

城南島海浜公園からのお知らせ

城南島海浜公園管理事務所 (TEL3799-6403)

1 城南島海浜公園でキャンプをしませんか！

まだまだ、寒い日が続いている桜の開花が待ち遠しい毎日ですが、当公園でキャンプをしませんか。キャンプといつてもパークьюーもできますのでご家族、グループを問わずご来園してみてはいかがですか。

なんといっても、当公園のキャンプ場の魅力は、飛行機の飛び姿や目の前を大型コンテナ船が行き交う風景を眺めながら利用できることです。

また、日帰りならお一人200円で利用できる料金も魅力の一つです。

なお、ご利用に際しては事前予約制なのでお電話で、お申し込み下さい。

スタッフ一同、心よりお待ち申しあげております。

2 後を絶たない、駐車場の違反利用！

平日の第二駐車場を閉鎖してから大きな問題もなく6ヶ月が経過しましたが、最近、第一駐車場の利用について、公園ご利用者から苦情が相次いでいます。

苦情の内容は、「最近、平日にいつ来園しても駐車場が満車のことが多くて利用ができない」「園内には人がいないのにどうして駐車場だけがいっぱいなのか」「いつ来ても同じ車が駐車しておりずっと満車状態で、その割に公園には利用者がいないのはおかしい。調べるように」等です。

このように、多くの方から叱りを受けております。もともと、公園の駐車場は公園利用者のためのものであり、それ以外の方々の利用は、ご遠慮頂いております。

是非、マナーは守って頂きたいものです。

のどかな春の東京港野鳥公園

東京港野鳥公園管理事務所 (TEL3799-5031)

今年は例年なく寒い冬でした。そのおかげで素晴らしい雪景色を見ることが出来ました。四季折々の情景も楽しませてくれる公園ですが、滅多に見られない雪景色は特に印象深く脳裏に焼き付きます。この厳しい気候にもかかわらず昨年よりも野鳥固体数の増加が確認され、頗る嬉しい限りです。武蔵野の面影を再現した自然生態園でちょっとした出来事がありました。それは昨年生態園を黄色に染めた菜の花が発芽したとん野鳥の胃袋に納まってしまって、近郊でよく見ることのできる里山の風景が今年は望めなくなってしまいました。

菜の花は、ミネラル、ビタミン豊富な旬の野菜なので、厳しい冬を乗り切るには、最良の食べ物であったと思われます。そりゃあ、真っ赤な実をたわわに付けていたピラカンサが、いつのまにか跡形もなくなっていました。

当公園では野鳥のために実になる樹木を植林しています。イイギリ、ウバメガシ、ガマズミ、オトコヨウゾメ、サルトリイバラ、ナワシログミ、ノイバラ、ヌルデなど上げればきりがありません。また、水鳥類の生息地確保として、砂礫地の草本抜き、淡水池の湿性草本刈り取りを実施したり、泥湿地の耕作作業により底生物の増殖を図っています。こ

れらは専門知識に基づく作業であるため、日本野鳥の会に委託して環境管理の一貫として行なっています。

日本野鳥の会が行なう行事のなかには、「稻作一年」(平成13年度は「里山であそぼう」に変更)という東京では珍しい稻作作業を体験する行事があります。種まき、田おこし、田植えから12月の餅つきでしめくくりですが、稻作のすべてを体験できる人気のある行事となっています。今年はこれに加えて、田んぼの回りの生き物(カエル、ザリガニ、チヨウチョウなど)を遊びながら観察します。是非参加してください。

ゴールデンウィークには、芝生広場でお弁当を広げる家族連れで賑わう事でしょう。子供たちの楽しい声が聞こえる時、日頃の苦労が報われた気持ちになり、更にサービス向上しようという意欲が沸いてきます。

オーストラリアからシベリアへ渡る途中、当公園で羽を休め、栄養を補給するシギ、チドリが、皆様のお越しをお待ちしております。

城南島エコプラントだより

城南島エコプラント (TEL3799-0831)

1 産業廃棄物管理票(マニフェスト)が変わりました(法改正4月1日施行)

廃棄物の運搬や処理を委託した排出事業者(排出企業者)は、このマニフェスト制度により、適正に最終処分がなされたかの確認義務が課せられました。

また、中間処理業者には排出事業者(排出企業者)に対し最終処分が終了した旨を記載したマニフェストE票を送付することが義務づけられました。

マニフェストの不交付、虚偽記載には50万円以下の罰金のほか、不法投棄の責任が収集運搬業者はいうまでもなく、排出事業者(排出企業者)にまで及ぶなどその責任が強化されました。

マニフェスト制度を含むこのたびの法改正は、不法投棄などの不適正処理をなくし、適正な処分が確保される循環型社会を目指して平成12年6月に循環型社会形成推進基本法の制定や廃棄物処理法の改正など、廃棄物及びリサイクルに関する法体系を整備しました。

ところで、ホテル・スポーツ施設のお話ですが、これらは、平成8年、市場関係者の福利厚生施設として建設されたもので、大田市場会館が正式の名称です。

市場関係業界の団体である大田市場協会が東京都から会館の管理運営を受託し、ホテル部門は三井觀光開発が「アーバンホテル大田市場」として、スポーツ部門はモリス青山が「スポーツクラブ大田市場」として、営業に当たっています。

一般の方も、施設の利用に余裕がありますので、どうぞお気軽にご利用いただきたいと願っております。

150室の客室、大小の宴会場、レストラン、喫茶室、カラオケルームなど、宿泊、宴会、会合、食事にご利用ください。

プール、トレーニングルーム、アリーナ、ゴルフレンジなど、健やかな汗を流してリフレッシュはいかがですか。

風呂、サウナもあり、こちらのみのご利用も大歓迎です。

詳しくは、ホテル(3799)3100、スポーツ(3799)8200に!お待ちしております。

なお、車での来場は駐車場に限りがありますので、お問い合わせください。

が島外へ避難されましたが、それに伴い、犬や猫等の動物達も避難してきました。

島民の方々の避難先では動物は飼えないため、東京都と獣医師会で手分けをして被災動物達を預かりました。動物保護相談センター城南島支所でも、これらの被災動物のうち、21匹の猫を預かりました。

9月3日の夜10時30分、この猫達は当支所に到着しました。さっそく一匹ずつ入院ケージに入れられ、三宅島被災猫達の城南島での生活が始まりました。ただ、その生活は余り樂なものではありませんでした。

まず、1/3位の猫はFVRという伝染病を持っています。これが全ての猫に感染しました。獣医師会の協力を得ながら出来るだけの治療をしましたが、根絶するのに2ヶ月かかりました。不幸にもその間に1匹死亡してしまいました。また、皆、放し飼いで自由に生活していたため、狭いケージでの生活はかなりのストレスになったようです。どの猫も我々職員みては、出してくれ、遊んでくれと訴えています。

3月末には、被災犬猫は動物救援センターに収容されることになりました。この猫達との生活も7ヶ月たち、我々にも情がわいてきて別れるのは寂しいのですが、動物達が将来幸せになることを祈っています。

なお、3月9日には、これらの猫から4匹の子猫が誕生しました。シャム猫柄の可愛い子猫です。この子達は、当支所が責任を持つて良い飼い主を見つけるつもりです。ご希望の方はご連絡下さい。

ホテル・スポーツ施設もあるよ!

—大田市場にお立ち寄りを—

大田市場にホテルやスポーツ施設があるをご存知でしょうか。

大田市場、正式には東京都中央卸売市場大田市場といいます。大田市場は、青果物、水産物、花きを扱う総合市場で、平成元年に開場。青果物と花きでは日本一の取扱高となっております。

ところで、ホテル・スポーツ施設のお話ですが、これらは、平成8年、市場関係者の福利厚生施設として建設されたもので、大田市場会館が正式の名称です。

市場関係業界の団体である大田市場協会が東京都から会館の管理運営を受託し、ホテル部門は三井觀光開発が「アーバンホテル大田市場」として、スポーツ部門はモリス青山が「スポーツクラブ大田市場」として、営業に当たっています。

一般の方も、施設の利用に余裕がありますので、どうぞお気軽にご利用いただきたいと願っております。

150室の客室、大小の宴会場、レストラン、喫茶室、カラオケルームなど、宿泊、宴会、会合、食事にご利用ください。

プール、トレーニングルーム、アリーナ、ゴルフレンジなど、健やかな汗を流してリフレッシュはいかがですか。

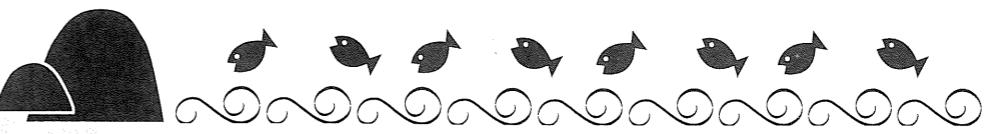
風呂、サウナもあり、こちらのみのご利用も大歓迎です。

詳しくは、ホテル(3799)3100、スポーツ(3799)8200に!お待ちしております。

なお、車での来場は駐車場に限りがありますので、お問い合わせください。

*この用紙は再生紙を使用しています。

城南島タイムズ



“城南島で動いている都の事業（公共施設）”

東京港臨海道路西航路トンネル(仮称)が貫通する

東京港沖埋立整備事務所 (TEL5500-2486)

前号でご紹介したとおり、昨年10月15日に最終沈埋函となる11号函が沈設され、その後の最終縦手工事も順調に進み、11月29日、沈埋トンネルが無事貫通しました。

貫通にあたっては、東京都港湾局長や技監をはじめ、海上保安庁の東京海上保安部長ら多くの来賓方の出席をいただき、中防側沈埋トンネル工事現場において、貫通式が行なわれました。貫通式では、局長と技監による最終隔壁のハッチ開放及び渡り初めが行われました。

また、今回の沈埋トンネル貫通に際しては、フジテレビや東京新聞など多数の報道関係者から取材申込みがあり、あらためて東京港臨海道路の注目度の高さに驚かされました。

今回の西航路トンネル貫通により、平成5年7月に着手し、7年の歳月を費やしてきた東京港臨海道路第一期工事は、大きな節目を迎えることとなりました。今後は、いよいよ来年3月の完成を目指し、最終仕上げ工事として、内装工事や舗装工事、設備機器工事が本格化することになります。

今年もまた機会がありましたら是非、城南島連合会の皆様のための現場見学会を開催し、完成間近かの臨海道路をご覧いただきたくと考えていますのでよろしくお願いいたします。

下水道局では、快適な水環境の創出を目指すうえで、下水道の役割と取り組み方針を明確にするため、局内の全ての事業所で、ISO14001の認証取得を進めています。

南部スラッジプラン트は、森ヶ崎水処理センターと一体の事業所であり、今回の認証は、森ヶ崎水処理センターと一括で取得しました。

南部スラッジプラン트では、東京都区部の下水処理に伴って発生する汚泥のうち、約1/3の焼却や資源化を行なっています。これらの事業を通じて、東京湾の最終処分場の埋立量削減や、循環型社会づくりなどで、環境改善に貢献していると考えています。

また、汚泥の焼却に伴う、エネルギーの消費や排ガス対



ISO14001の認証を取得しました

南部スラッジプラント (TEL3799-1201)

城南島連合会の皆様の中には、既に認証を取得している事業所もあるかと思いますが、南部スラッジプラントは、今年の3月に、環境マネジメントシステムの国際規格である、ISO14001の認証を取得しました。

名称は「臨海部広域斎場」、位置は「大田区東海一丁目地内」で面積は「約2.3ヘクタール」です。火葬場の処理能力としては、「火葬炉8基」です。

また平成13年1月25日には、都市計画事業の執行について都知事の認可を受けました。事業期間は平成16年3月31日までとされています。

建設予定地は東京都港湾局の用地ですが、平成13年度中に臨海部広域斎場組合が取得するよう協議をすすめています。

城南島連合会

発行元
新聞委員会

〒143-0024 東京都大田区城南島2-3-8
電話 (03)3790-8601

2001年(平成13年)
4/30(第16号)



臨海部広域斎場が都市計画決定を受けました

臨海部広域斎場組合事務局 (TEL5744-1123)

港区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区の城南5区で構成する一部事務組合・臨海部広域斎場組合がすすめている火葬場建設事業が、平成12年12月20日、地元大田区において都市計画決定を受けました。決定内容の概要は以下のとおりです。

建設予定地は東京都港湾局の用地ですが、平成13年度中に臨海部広域斎場組合が取得するよう協議をすすめています。

また平成13年1月25日には、都市計画事業の執行について都知事の認可を受けました。事業期間は平成16年3月31日までとされています。

建設予定地は東京都港湾局の用地ですが、平成13年度中に臨海部広域斎場組合が取得するよう協議をすすめています。



新聞委員会より

■城南島海浜公園第二駐車場開放について

3月21日 東京都港湾局開発調整課 小林課長と面談

出席者：猪狩会長、森交流委員長、杉崎委員

昨年11月訪問した時に、第二駐車場においては、有料化を検討していると説明を受けました。それを見て今回港湾局を訪問しました。

まず上記の件で猪狩会長より平日だけの開放を要望したところ、①昨年、上記駐車場の不正使用が問題になりましたが、今回城南島2丁目にある駐車場の使用に関しても

当初の約束と違った使い方をしているとの指摘をうけました。②また昨年は城南島海浜公園第一駐車場に関しては満杯ではなかったのに今年に入って満杯の状態が続いているのは何故なのか。近い内に調査する予定であるとのこと。③猪狩会長より平日の間のみ、月極め一円位で貸して貰えないか。また城南島サイドの臨海道路トンネルの上に駐車場を作りたいとの要望に対し、検討してみることでした。

4月3日開発調整課担当係長と電話でお話を聞きましたところ、「上記城南島2丁目の問題を解決すること無く城南島海浜公園第二駐車場の開放はありえない。しかしながら海浜公園条例で特定の人が利益を享受することは条例に反するので駐車場貸し出しは難しい」との見解です。

昨年來、水上警察からも路上駐車の問題が指摘されていますが、今後都から大田区へ道路が移管された時にこの駐車問題はどうなるのでしょうか。4丁目には新たに駐車場を作るスペースもないし、作る予定もないと港湾局は言っています。城南島海浜公園第二駐車場と臨海道路トンネルの上しか、解決方法は無いと云うのが結論です。

特別寄稿

■デフレ対策を怠らない

日本経営合理化協会 理事長 半田 學

激しい競争の中では、商品の品質が同じレベルであれば、安く売っている会社が、高く売っている会社に必ず勝つものだ。こんなことは社長なら誰でも現場で見てきたことである。

国と国との競争でも同じことだ。

商品や技術を安く売ることができる国は、高く売らざるを得ない国よりも強いものだ。当たり前である。

日本の周辺には、人件費や物価が十分の一とか二十分の一の国々がたくさん在る。旧共産圏も、アジアの発展途上国も全部がそうである。

そこに、三十年もの長い間、日本は資本や技術を供与してきた。

最初は労働集約型事業が国内の給与インフレに勝てず工場を移したが、そこに、品質もコストも納期も、生産性の上げ方を教えてきた。

昨今では、技術が世界一だと自負している日本の企業より、むしろ良質な物を作る企業すらでてきた。日本の傀儡だと信じていたこれらの企業が反旗をひるがえして独立し、単独で日本へも進出したり、中には、ブランドを模倣して他国へ輸出することさえやっている。良くて、安い商品の攻勢である。

かつて、日米、日欧の貿易摩擦が起ると「自由主義経済で、良くて安い物を売つてどこが悪い」と相手を困惑させていたことにそっくり似ている。ただ、立場が逆である。

読者の声

■「隨筆」ふるさとの風景

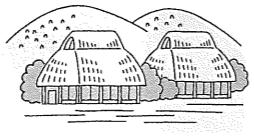
猪狩 洋

父満直の忌が毎年四月の半ばすぎに行われる。いわき市の父の生家の近くの公民館で、地方の文化人達が中心で、参加者は毎回ほぼ60人前後である。父が他界してすでに今年で63年になる。その頃は桜の花も満開であったが、比べると近頃は、花の時季も少し早まり、もう終りに近い。

今では交通の便も良くなり、いわきも大部分近くになった。とは云っても母親が亡くなつてから(1993年に89才)は年に何度も帰省することはない。しかしこの年(73才)になると、ふるさとへの郷愁の念はひとしおで、帰るたびに幼なかった頃の風景を求めて足をはこぶ。そして必ずと云つていいほど小学校へ通った路をたどる。しかし年月の経過は風景を変える。雨が降ればぬかるみだった土手沿いの道はアスファルトで舗装されている。

秋になると用水路に面した敷地の中に毎年楽しませてくれたアケビの蔭はすっかり整理されていて今は無い。そして見渡す限り広がっていた田園の真中を自動車道路が走り、平屋で懐かしい木造の小学校も近代的なコンクリートの四

階建となり、たんぽの一角に移築されている。農道に近かった通学路も舗装され自動車道にな



これから年を追うごとに深刻化していくこのデフレ問題の原因を、このまま放置すれば日本の事業は国際競争力を失いかねない。保護貿易化したり、もっと海外生産や仕入比率を高めれば国が衰退すること必至である。

アメリカがかかるこういう危機の時代に、レーガンは主として「リ・マニュファクチャリング」「リ・エンジニアリング」と唱い、製造業の復権を旗印にし、シリコンバレーを築き、自動車も、機械も、航空機も、放送も、家電もデジタル化し、ハイテク化を推進した。

なぜ、製造業の復権を旗印にしたか知つて貰いたい。

一個の商品の末端価格の七割はメーカーの取り分である。日本では問屋が一割、小売業が二割の取り分である。概して、世界共通の業態別取り分だと言える。

つまり、七割が取り分の製造業こそ最も多くの労働人口を食べさせていく業態である。レーガンの狙いはそこにあるわけだが、日本の政治家はこういうことに疎い。

小済政権は金詰まりの苦境を開拓するために、無担保融資を実施したり、地価の下落で重傷に陥ったゼネコンと銀行に、債権放棄や資本注入をやって成果を上げてきた。悪口は言いたくないが、現政権には政局はあっても政策が見えない、まるで評論家の集団のようだ。企業サイドでも、努力不足で、今春は逆戻りの不況感である。①固定費のかからない儲かる事業体質への改善を一刻も早くやって欲しい。②デフレ対策として、安く作る、安く仕入れる体質を築くことだ。

海外化だけでなく、無人化、価格戦略、納期短縮、増客、在庫コントロール…を勉強すべきである。大課題である。③IT以外にも、環境・エネルギー・バイオなど、これから成長する商品、事業に参入の手を打つて貰いたい。

社長として今年からデフレの対策を決して怠らないで貰いたい。

掲示板

◆春満開！三浦マホロバ温泉でグルメとりラックスをあなたに！

三浦半島で唯一の天然温泉を持つ「ホテル・マホロバ・マイズ三浦」は、「健康」「リゾート」「ビジネス」を3つの柱として只今大変評判をいただいております。



つまり、七割が取り分の製造業こそ最も多くの労働人口を食べさせていく業態である。レーガンの狙いはそこにあるわけだが、日本の政治家はこういうことに疎い。

また、企業サイドでも、努力不足で、今春は逆戻りの不況感である。①固定費のかからない儲かる事業体質への改善を一刻も早くやって欲しい。②デフレ対策として、安く作る、安く仕入れる体質を築くことだ。

海外化だけでなく、無人化、価格戦略、納期短縮、増客、在庫コントロール…を勉強すべきである。大課題である。③IT以外にも、環境・エネルギー・バイオなど、これから成長する商品、事業に参入の手を打つて貰いたい。

社長として今年からデフレの対策を決して怠らないで貰いたい。

特典（飲み放題、舟盛り、かぶと焼、カラオケ付）

★アネックス（別館）特選プラン

お部屋まるごと貸切（素泊り）込々
2名様1室 ￥6,600、
3～5名様で1室 ￥10,000

その他

★日帰りプラン ￥3,900～、

★別館研修プラン ￥7,700～と盛り沢山!!
[上記プランは全て税・サ別です。]
「予約時に城南島タイムズ」を見てと一言

【申込み、問い合わせ】“詳しくは下記へ”
四季の自然庵東京予約センター

TEL03(3365)6231

（日・祝休、平日9時～17時）

◆株新興度量衡製作所より 測量器校正のご案内

製品の品質向上につながる計測器校正行つていますか？

当社では長さ計、はかり（法定検査代行含む）圧力計、温度計、電気計器、試験機その他各種計測器の校正業務を主に、販売、修理も承っています。校正後のデータにはISO9000シリーズに対応した書類をお付け致します。搬入、搬出方法、もしくは現場校正等、ご相談に応じます。

例えば長さ計では…（引取り校正）

（単位円）

計測器	当社例	A社
外側マイクロメータ(25mm)	1,600	2,000
ダイヤルゲージ(10mm)	1,600	2,000
ノギス(200mm)	1,000	1,500
ハイゲージ(600mm)	2,400	3,000

上記費用は一例であり、検査方法、数量等により変動します。まずはご連絡を下さい。

（株）新興度量衡製作所 〈松本・佐々木まで〉

大田区田園調布南1-4

TEL03-3750-3484

FAX03-3750-3497

E-mail:sinko-do@01.246.ne.jp

（3）講演会

平成13年9月頃に予定

（4月24日再度打ち合わせ） 担当：三谷

（4）勉強会 担当：森

仮題 物流コストの削減の手法

東海林 敏夫

自社の物流コストを調べてみるとびっくりするほどのコストがかかっているのが判ります。このコストを削減するのにコスト削減マニュアルを作つて実行すれば大きなリストラが可能です。（終了後、先生を囲んで懇親会も企画しております。）

交流委員会のメンバー（5名）下記の通りです。

企業名	委員会メンバー（敬称略）
矢野口自工株	矢野口智一
（株）亜企製作所	金田 明
高輪デーゼル（株）	杉崎 武春
（株）三谷塗装	三谷 政光
日本熱管工業（株）	森 隆

可他クリアすべき問題あり。今後も重点項目として取組む。

（3）臨海道路関連他

・京急側では、来春開通予定の「臨海道路」を視野にいれて、城南島を経由する13号地への新規ルートの定期バスを検討中の発表があった。JR大森及び横浜駅発で、未だ構想の段階。連合会として、当然のことながら島内の停留所設置を要望した。

☆13年度その他の事業計画について

上記以外では、下記項目について取組む。

（1）交通パトロール

交通事故防止、環境整備の観点からも「目に余る迷惑路上駐車」については、水上警察署の月1回の「交通パトロール」等に協力し、迷惑路上駐車をなくすべく活動する。

（2）当面1・2年、島内の交通問題を巡る環境は臨海道路の開通を機に、大きく変動することが見込まれる。こうした変化の動向を見極め、対応策の検討及び適切な機関への要請等を実施する。

◆環境委員会

委員長 石丸正信

☆京急バス改善要請会議開催

地域の足「京急城南島循環バス」について、去る12月22日京急バスを訪問、重ねて改善を要請。その結果、本年2月8日、連合会会議室に於いて、連合会側は正・副会長、交通委員長、各交通委員、京急バスは松本所長、田浦助役の出席を得て改善要請のための懇談会を開催。会員の要望に対する具体的な対応・方針を質した。いずれも厳しい見通しだが、ポイントは次の通り。次回会議は7月を予定。

（1）バス便数、間隔について

①平日朝・夕の乗り残しに対しては、時間帯別に増便、ロマンス型の非投入を要請。京急側からは、空いているバス奥への移動協力要請あり。最終便は少なくも午後9時以降を要望。②平日日の45分間隔の短縮化を強く要望。京急側は採算面から抵抗。平行線。今後とも要請を続ける旨申出。

（2）経路について

①日中の大田市場経由の直行化への見直しについて、重ねて折衝したが、大田市場側の反発等により困難との回答。今後もあきらめず、要請を続ける。②大田市場交番前の直進化による渋滞回避については、京急側も前向き検討中。京急側には運輸省許

（1/22, 2/19, 3/22, 4/12）

合同パトロールには協力をお願いします。

*2001年になってから、連合会事務所前の通りで高所作業車等を使っての仕業としか思えないイタズラが発生しました。つまり街路灯（水銀灯）のガラスの部分に黒色ペイントされた件でしたが、大田区役所に苦情を申し入れ、清掃作業を実施して貰い、元の照明度合に回復出来ました。

◆新聞委員会

委員長 今井 準一

新聞委員会では年2回、4月と10月の新聞発行に向けて全委員が頑張っています。新聞は読者の皆様の支えがないと継続ができません。よろしくご支援のほどお願いいたします。

そのほかに年に1～2回の工場、施設見学会を実施しております。